

元気いき
いき!

こども広報

くまがや キッズ

2024.1.10

No.131

KUMAGAYA
KIDS



も
く
じ

1p…第18回 夢・未来 熊谷ジュニア議会

2・3p…夏休み&秋休みわくわく探検隊

4p…ウインドオーケストラ in熊谷

熊子連絵画展

5p…学校紹介(成田星宮小)

6p…ウィークエンドサイエンス

7p…インフォメーション

8p…第4回 熊谷市

スポレクフェスティバル

編集後記

第18回 夢・未来 熊谷ジュニア議会

令和5年11月14日(火) 熊谷市議会本会議場

11月14日「夢・未来 熊谷ジュニア議会」が市議会本会議場で開催されました。市内16の中学校から2年生32名がジュニア議員となり、普段の生活の中で感じていること、考えていることを市長さんや市役所のみなさんに質問しました。

ジュニア議員のみなさんは、夏休みにワークショップを行い、お互いに交流を深めたり、市政への関心を高めたりし、議会当日に向けて準備を整えてきました。

ジュニア議会前半の議長は、奈良中学校の富岡 慎太郎さんが務め、後半は、副議長の玉井中学校の加瀬 凜さんが務めました。

本会議と同様に開始ブザーが鳴り、議長が質問を許可すると、ジュニア議員は自分の議席番号と氏名を伝えます。議長に指名されると、演壇に進み、自己紹介をしてから一般質問を始めます。自己紹介では、今、がんばっていることや、将来の夢に向かって取り組んでいることなど、それぞれの思いや願いを話してくれました。

質問では、普段の学校生活で感じていることや、熊谷市民の安心安全に関すること、「ふるさと熊谷」をより多くの人に知ってもらい、活性化させるための提案など、様々な発言がありました。ジュニア議員からの質問は多岐にわたり、市政に対して高い関心をもってることが伝わってきました。

閉会后、須永 宣延議長と小林 哲也市長から講評をいただきました。須永議長からは、「見事な議会運営でした。今日の経験を生かして、将来に向けて大きく成長してください。」、小林市長からは、「政治のことに関心をもってくれており、頼もしく感じました。自分に何ができるかを考えて、これからも行動してください。」との言葉をいただきました。

今後いろいろなことに関心を持ち、熊谷のために活躍してくれることを願っています。



★ 夏休み & 秋休み わくわく探検隊 ★

熊谷歴史探検隊パート1

令和5年8月27日(日)

場所 星溪園・石上寺・愛宕八坂神社

熊谷市指定文化財である星溪園と石上寺、愛宕八坂神社を探検しました。星溪園は、昔、荒川の洪水がきっかけとしてできたといわれている「玉の池」を中心に、「星溪寮」「松風庵」「積翠閣」という3つの建物がある回遊式庭園です。庭園には熊谷草や熊谷椿など約100種類の植物が生息し、加藤清正が朝鮮から持ち帰ったとされる「袖振り石」や多くの歌碑も建立されています。次に訪れた石上寺は、熊谷市郷土文化会の方によると、荒川の水害から熊谷の町を守ってもらおうと建てられたお寺ということです。桜の名所としても知られ、早咲きの熊谷桜が有名です。熊谷空襲の際に、境内の木に爆弾が落下した話を聞き、平和への思いを新たにしました。最後に訪れた愛宕八坂神社は、うちわ祭りの神様が祀られています。もともと、はやり病を封じるために京都の八坂神社から神様を勧請し、現在は愛宕神社と一緒に祀られています。参加者からは、「住んでいても知らない歴史がたくさんあった」との声が聞かれました。みなさんの身近な所にも、まだまだ知られていない素敵な場所があったら、是非くまがやキッズまでお知らせください!



熊谷歴史探検隊パート2

令和5年10月29日(日)

場所 高城神社～熊谷寺探検

熊谷歴史探検隊パート1に続いて、今回も、小池博先生をはじめ、熊谷市郷土文化会ボランティアガイドのみなさんと一緒に、熊谷の歴史を探検しました。

高城神社は今から約1000年以上前の「延喜式神名帳」に記載されているというとても古い神社です。境内には3つの鳥居があり、市指定文化財の青銅でできた常夜燈、立派な彫刻がほどこされた手水舎などが目を引きまします。産まれた子供に丈夫な歯が生えるように願って、お食初め時に赤石を歯茎にあてるという風習がありますが、その赤石が敷き詰められた天神社もあります。毎年6月30日の胎内くぐり、12月8日の酉の市が境内で行われ、多くの市民に親しまれている神社です。探検隊が訪れた日は七五三参りの家族連れでにぎわっていました。また、境内にはマテバシイやご神木の樹齢800年以上と言われているケヤキの木があります。

続いて、昔はこの道路の下に川が流れていた、という道を通って千形神社に向かいます。古い地図に川が描かれており、昔の熊谷を思いながら歩きました。千形神社は熊谷次郎直実公の父、熊谷直貞が熊を退治し、霊を慰めるために祀ったという伝説が残っています。境内にはかつて熊谷町役場があり、今も残る門柱に当時を知ることができました。江戸末期から昭和初期まで草相撲が盛んで土俵があり、かつては全国から力士が集まったということです。

次に訪ねた奴稻荷神社は、直実公にまつわる逸話を伝える社で、子育てに厚い信仰を得ていました。直実公には多くのエピソードが残っています。多くの人から大事にされ熊谷の誇りとなっていることがわかりました。

熊谷寺は直実公が僧・蓮生となって修行した念仏堂が元になったとされる寺で、境内には直実公の供養塔があります。

そして、道路元標を観察し、八木橋の店内へ入ります。1階のフロアには、旧中山道が通っています。店内道路は街道の雰囲気を出していて、かつて中山道があったことを想像しながら、みなさんで歩いてみました。

最後に小池先生から、今日をきっかけに、熊谷のことをもっと知り、関心を持って郷土を好きになってほしいねとの話がありました。秋晴れの下ゆっくり散策でき、新しいことがわかってよかった等の感想がありました。



★ 夏休み & 秋休み わくわく探検隊 ★

遺跡発掘探検隊

令和5年10月20日(金)

場所 上之土地区画整理地内 諏訪木遺跡

今回、遺跡発掘探検隊がお手伝いをした「諏訪木遺跡」は、縄文時代から江戸時代まで人々が暮らしていたところだそうです。土の中から何が出てくるかな？江南文化財センターの腰塚博隆先生とベテランスタッフのみなさんに教えていただき、限られた時間の中で、汗をふきながら夢中で発掘をしました。移植ゴテを手に、初めは大胆に、そして、だんだんと慎重に、削るように掘り進めます。「カチッ」と手に当たる感触は、土器の発見につながり、大きな土器が発見された時は、すぐには取り出さずに竹串などで土を取り除いて、保存します。周りの地層には江戸時代に噴火した浅間山の火山灰も見られ、わくわくドキドキがいっぱいの発掘現場でした。昔の人々が生きた跡を見て知ることは楽しいですね。

「土器はなかなか見つからないと思ったけれど、見つけることができうれしかった。」「水の通り道の跡があること知り、勉強になった。」と、感想がよせられました。



荻野吟子探検隊

令和5年10月21日(土)

場所 荻野吟子記念館・大龍寺・光恩寺

埼玉三偉人の一人である、公許登録女医第1号の荻野吟子さんのゆかりの地を探検しました。始めに訪ねたのは、吟子さんが子供のころ通っていたのではないかとされている寺子屋があった大龍寺。「吟子さんは大変熱心に勉強をされた方だそうです。心が強くやさしく、凜としていたと伝えられています。」と住職さんがお話してくださり、本堂のご本尊などについても教えていただきました。荻野吟子記念館では、「あうんの会」の方に、吟子さんの生涯を解説していただきました。医師を目指すきっかけや、女性が医師になる道がなかった時代に、苦勞しながらも決して諦めることなく道を切り開いていったこと、女性の権利確立のために社会運動にも取り組んだことを知りました。渡し船に乗って利根川を渡り、吟子さんの生家にあった長屋門が移築されている光恩寺も訪ねました。長屋門のほか、本堂の天井龍図や涅槃堂の涅槃像なども見学しました。秋晴れの天空をグライダーが飛行している姿も見ることができ、充実した探検になりました。



ウインドオーケストラin熊谷

令和5年10月8日(日)

熊谷文化創造館「さくらめいと」

熊谷文化創造館さくらめいと太陽のホールにて、「ウインドオーケストラin熊谷」が行われました。全17団体が出演し、市内小・中学校からは、8つの団体が出演しました。クラシックやJ-POP、映画音楽になつかしい名曲など、様々なジャンルの曲をすばらしい演奏で披露してくれました。児童生徒のみなさんの真剣な演奏、そして先生方の迫力ある指揮で会場も一体感に包まれました。出演された団体のみなさん、熱演ありがとうございました。



① 籠原小金管バンド



② 妻沼東中吹奏楽部



③ 妻沼西中吹奏楽部



④ 玉井中吹奏楽部



⑤ 荒川中吹奏楽部



⑥ 三尻中吹奏楽部



⑦ 江南中吹奏楽部



⑧ 富士見中吹奏楽部

第44回 熊子連絵画展

令和5年11月18日(土)・19日(日) 熊谷市立勤労会館

熊谷市子ども会育成連絡協議会(熊子連)主催による第44回熊子連絵画展が熊谷市立勤労会館で行われました。大ホールに893点の応募作品が展示され、19日(日)には、金賞を受賞したみなさんと、各子連で銀賞を受賞したみなさんの代表者の表彰式が行われました。今年度は夏休み中の行動範囲も広がり、コロナ禍には体験で



きなかった夏祭りや花火大会などが題材として数多く描かれています。来場したみなさんも夏の情景や思い出をそれぞれ振り返りながら鑑賞していました。

表彰式では、審査委員長の森清先生から講評をいただきながら、出席したみなさんで受賞作品を1点ずつ鑑賞しました。



くま がや し りつ なり た ほし みや しょう がっ こう

熊谷市立成田星宮小学校

がっこうきょういく ちくひょう
学校教育目標

よ た ちから ち とく たい みが み らい ひら

「世に立つ力 — 知・徳・体を磨き 未来を拓く —」

成田星宮小学校は、旧成田小学校と旧星宮小学校が統合してできた新しい学校です。今年の五月に開校式を行い、本格的に成田星宮小学校としての学校生活がスタートしました。今年度は、「483 新たな歴史へ 笑顔で元気にがんばろう！」をスローガンに児童全員が全力で盛り上げています。

とく しょう

特色① オリジナルキャラクター誕生!

オリジナルキャラクターを紹介し、全クラスが意見を出し合って名前は「きらりん」と決めました。「きらりん」は、みんなのやる気をアップさせる魔法をかけてくれる妖精です。

特徴は3つあります。①しっぽに旧成田小学校の三つ葉のマークがあります。②顔は旧星宮小学校をイメージしたデザインになっています。③左の耳かざりは成田星宮小学校の校章が使われています。

このキャラクターのように2つの学校が一つになって笑顔で元気な学校をつくりあげていきます。



とく しょう

特色② 成田星宮小の「3つの約束」

成田星宮小学校には、3つの約束があります。①あいさつ先手必勝、②黙ってすみずみまでそうじ、③学校は小さな社会です。

友だちとなかよくする、わがままや不満を言わない、「ありがとう」、「ごめんなさい」を言う、自分の仕事は最後まで責任をもって行うなど、みんなで「世に立つ力」を磨いています。



とく しょう

特色③ 委員会活動

様々な委員会が工夫いっぱい活動しています。例えば、飼育委員会では、うさぎとのふれあいコーナーを設置したり、飼育小屋を明るい色に塗り替えたりしました。また、保健委員会、環境委員会では、大型温度計を作り、熱中症対策も万全です。図書委員会では、読書チャレンジカードの発行、低学年への読み聞かせ、図書集会を行いました。今年度新しく作られた低学年用の図書室「絵本の館」は大人気です。



成田星宮小学校 代表委員会
安齋花音 乙川 樹 椎名哲志 晴山誠大

成田星宮小学校の
ホームページは
こちら⇒





ウィークエンドサイエンス



サイエンスショー ～身近なもので実験します～

令和5年9月9日(土) 別府公民館

今年もDr.Shimizu(清水 登 先生)とDr.Sekiguchi(関口宏先生)のサイエンスショーが行われました。身近なものを使って13テーマもの実験をしてくださいました。

参加者が自分で実験してみるテーマもたくさんありました。ストローを使った『ストローロケット』では、遠くへと飛ばそうと、みなさん一生懸命吹いていました。

紙と割りばしを使った『キミの運動神経を測定します?』では、上から落とした割りばしを下に落とさないように、途中でつかみまします。保護者と子供が競い合いながら楽しみました。『指ろうそく』では、Dr.清水の指先に炎が…。『えー熱くないの?』『どうして指の先なのに火がついているの?』と目の前で起きている不思議な現象に、

思わず歓声が上がっていました。炎の変化の実験では、炎の色が赤色になったり、緑色になったりと、科学の不思議さを見ることができました。

「最後に乗ったホバークラフトが楽しかった!」、「自由研究で取り組んでみたいです。」といった感想のとおりに、次々と行われる実験に参加して、わくわくドキドキした時間を過ごせたようです。



～バスで行く自然観察会 赤城山の美しい自然を探る～

令和5年10月14日(土) 赤城山周辺

市役所を出発した大型バスは、赤城山にある広い窪地(カルデラ)にできた小沼、覚満淵に向かいました。途中の休憩所では、隣の牧場に羊、道端にはリンドウなど秋の草花が咲き、参加者のみなさんは小池博先生の解説を聞きながら、さっそく自然観察を始めました。

その後、小沼に到着し、水面がキラキラ輝く小沼と紅葉し始めた山々を楽しみました。昼食後は、鳥居峠、覚満淵へ移動しました。鳥居峠から見る覚満淵とその向こうに見える大沼は、青空と白い雲を背景に

絵画のようでした。覚満淵の湿原では、ニッコウキスゲなど貴重な湿原植物を見ることができます。木道を歩いて、先生に教わりながら覚満淵に生息する植物を観察しました。参加者のみなさんは、「いろいろな花の名前がわかってよかった。」「ハイキングが楽しかった。」など、赤城山の自然にふれる楽しい体験ができました。



～骨から動物のからだを想像しよう!～

令和5年10月15日(日) 熊谷市スポーツ・文化村「くまびあ」

今回は、「くまびあ」の体育館2階アリーナでいろいろな動物たちの貴重な骨を、間近で見たり、触ったり、持って重さを感じたりして動物の体や大きさなどを想像する体験をしました。

前半は、関口 宏先生のコレクションの中から、世界最大の淡水魚ピラルクのうろこ、ヘビやワニの骨や皮、鹿の頭蓋骨や水牛の角、ダチョウの卵、ノコギリザメやカジキマグロの口の先にある吻など、たくさん珍しいものを見せていただきました。

後半は、保護者の方々も一緒に3つのグループに分かれて、マッコウクジラ、マンモス、キリンの骨の一部からそれぞれの全体の姿を想像して、ロープで型どりしました。マッコウクジラの

背骨やあばら骨を並べて、その大きさに驚いたり、マンモスの38キログラムもある大腿骨や巨大な牙を並べて、古代動物の骨を想像したり、キリンの首の骨を並べ、首の長さを想像したりしました。

博物館に展示してあるものは、遠くから見るだけでですが、今回は実際に見て、触って持ってみることで、「つるつるしてる!」「ザラザラしてる!」「思ったより軽いな!」「重いのによく動けるなあ!」「大きくてびっくり!」といった、骨から学ぶ楽しさが感じられる感想をたくさんいただきました。



●新型コロナウイルス感染症の拡大防止等により、中止となる場合があります。

埼玉県立熊谷図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0014 埼玉県熊谷市箱田 5-6-1
TEL 048-523-6291 FAX 048-523-6468
Mail lib-shicho@pref.saitama.lg.jp
URL https://www.lib.pref.saitama.jp/

おはなし会

日時 第2、3、4土曜日 14:30~15:00
内容 いろいろなおはなしや絵本を楽しむ会です。
対象 ひとりて聞ける子ども・親子
場所 1F 鑑賞室 費用 無料
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに1F子ども室に来てください。

春休み映画会

日時 3月29日(金)14:00~(13:30開場)
内容 「ライラの冒険」113分
対象 小学生~一般 場所 1F 鑑賞室
費用 無料 定員 30名
申込期間・方法 先着順

熊谷市立熊谷図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0036 埼玉県熊谷市桜木町 2-33-2
TEL 048-525-4551 FAX 048-525-4552
URL https://www.kumagayacity.library.ne.jp/

おはなし会

日時 第2、第4土曜日 11:00~
内容 いろいろなおはなしや絵本を楽しむ会です。
対象 4歳~小学生のひとりて聞ける子ども(保護者入場可)
場所 視聴覚室(2階)
費用 無料 定員 なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに2F視聴覚室に来てください。

ちいさいこのおはなし会

日時 第3金曜日 10:00~10:30、11:00~11:30
内容 いろいろなわらべうたや絵本を楽しむ会です。
対象 乳幼児と保護者 場所 視聴覚室(2階)
費用 無料 定員 なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに2F視聴覚室に来てください。

熊谷市立妻沼図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0202 埼玉県熊谷市妻沼東 1-1
TEL 048-588-6878 FAX 048-588-6054

おはなし会

日時 第2土曜日 11:00~11:30
内容 いろいろなおはなしや絵本を楽しむ会です。
対象 4歳~小学生のひとりて聞ける子ども(保護者入場可)
場所 おはなし室
費用 無料 定員 なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに1Fおはなし室に来てください。

ちいさいこのおはなし会

日時 第1、3木曜日 11:00~11:30
内容 いろいろなわらべうたや絵本を楽しむ会です。
対象 乳幼児と保護者 場所 おはなし室
費用 無料 定員 なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに1Fおはなし室に来てください。

熊谷市立大里図書館

お申し込み・問い合わせ
〒369-0101 埼玉県熊谷市津田 1-1
TEL 0493-36-1126 FAX 0493-39-0066

おはなし会

日時 第3土曜日 11:00~11:30
内容 いろいろなおはなしや絵本を楽しむ会です。
対象 4歳~小学生のひとりて聞ける子ども(保護者入場可)
場所 大里生涯学習センター集會室
費用 無料 定員 なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに集會室に来てください。

荒川大麻生公園(県生態系保護協会)

お申し込み・問い合わせ
〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町
1-103-1 YKビル5階(指定管理者所在地)
TEL 048-645-0570 FAX 048-647-1500
URL http://www.eco-saitama.or.jp/activity/shitei/ooaso/index.html

大麻生自然塾

「赤い鳥に青い鳥・冬鳥探検ウォーク」

日時 1月13日(土) 10:00~12:30
内容 生きものに詳しいスタッフとともに荒川大麻生公園を観察しながら歩きます。森や草はらをさんざく、冬枯れに映える冬鳥を探します。
対象 小学校高学年~大人(小学生は保護者同伴)
場所 荒川大麻生公園
費用 1人300円 定員 10名
締め切り 1月12日(金)
申込期間・方法 1月4日(木)より、平日午前9時から午後5時の間に電話で(要事前申込)
その他 集合・解散:公園自由広場駐車場
持ち物:飲み物、帽子、タオル、長袖・長ズボン、観察道具(あれば)

わくわく野あそび隊

「はじめての木のぼり体験」

日時 2月25日(日)
①10:00~12:00 ②13:00~15:00
内容 荒川大麻生公園の自然を五感をつかって全身で感じましょう。自分の手や足を使って木のぼりを楽しみます。
対象 3歳~小学6年生(保護者同伴)
場所 荒川大麻生公園
費用 1人300円 定員 30名
締め切り 2月23日(金)
申込期間・方法 2月1日(木)より、平日午前9時から午後5時の間に電話で(要事前申込)
その他 集合・解散:公園自由広場駐車場
持ち物:飲み物、帽子、タオル、長袖・長ズボン、軍手

わくわく野あそび隊

「水中の世界をのぞいてみよう」

日時 3月17日(日)
①10:00~12:00 ②13:00~15:00
内容 荒川大麻生公園の自然を五感をつかって全身で感じましょう。川や池の中にすむ生きものたちを観察します。
対象 3歳~小学6年生(保護者同伴)
場所 荒川大麻生公園
費用 1人300円 定員 30名
締め切り 3月15日(金)
申込期間・方法 3月1日(金)より、平日午前9時から午後5時の間に電話で(要事前申込)
その他 集合・解散:公園自由広場駐車場
持ち物:飲み物、帽子、タオル、長袖・長ズボン、観察道具(あれば)

熊谷市立江南図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0107 埼玉県熊谷市千代 325-1
TEL 048-536-6303 FAX 048-536-6377

ちいさいこのおはなし会

日時 第2、4土曜日 11:00~11:30
内容 いろいろなわらべうたや絵本を楽しむ会です。
対象 乳幼児と保護者 場所 おはなし室
費用 無料 定員 なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに1Fおはなし室まで来てください。

熊谷市スポーツ・文化村「くまぴあ」

お申し込み・問い合わせ
〒360-0811 埼玉県熊谷市原島 315
TEL 048-525-6000 FAX 048-525-6060
Mail kumapia1@sweet.ocn.ne.jp
URL https://www.kumapia.jp

キッズダンス

日時 2月17、24日、3月2、9日(すべて土曜日)
①9:10~10:00 ②10:20~11:20
内容 ダンスで楽しい時間を過ごします。リズム感や集中力が高まります。
対象 ①園児 ②小学1・2・3年生
場所 音楽・演劇練習室
費用 2,000円/4回 定員 各コース12人
申込期間・方法 1月5日(金)~2月10日(土)
電話または受付窓口
注意 先着順

バレンタインデー お菓子作り

日時 2月4日(日)10:00~12:00
内容 生チョコとガトーショコラを作ります。
対象 満5歳以上
場所 料理講習室
費用 800円 定員 10人
申込期間・方法 1月6日(土)~1月31日(水)
注意 抽選
満5歳~小学2年生は保護者同伴

タグラグビー教室

日時 2月10日(土)9:30~11:30
内容 タグラグビーの基本を学び簡単なゲームを楽しみます。
対象 小学1~5年生
場所 体育館 アリーナ
費用 無料 定員 80人
申込期間・方法 1月5日(金)~2月3日(土)
電話または受付窓口
注意 先着順



ラグビーワールドカップ開催記念

第4回 熊谷市スポレクフェスティバル 「小学生リレーカーニバル」「タグラグビー大会」

令和5年11月18日(土)・19日(日)
熊谷スポーツ文化公園

11月18日(土)熊谷スポーツ文化公園陸上競技場で「小学生リレーカーニバル」が行われました。さわやかな秋晴れのもと、熊谷市内の小学校4年生から6年生の児童110チームが4×100mリレーに参加しました。緊張した面持ちでスタートラインに立つ選手達。次の走者へバトンをつなぐべく、懸命に駆け抜けます。大会の後半は、駅伝競走が行われました。39チームが参加し、トラックを周回し、たすきをつないでいきます。全力で走る姿に客席からたくさん声援と拍手が送られました。「練習してきたメンバー全員で参加できてよかったです！」と充実した笑顔が印象的でした。



翌日の11月19日(日)は、「タグラグビー大会」が行われました。出場チーム数は70チーム、小学生4年生から6年生の494名が参加し、日頃の練習の成果を発揮していました。ボールをつなぎ、トライゾーンに向かう姿は、さすが、「ラグビータウン熊谷」の小学生たちです。コートを広々と使い、生き生きとしたプレーを見せてくれました。試合終了後に相手チームと向かい合い、感謝の気持ちを伝えあう姿が、とてもさわやかでした。



編集後記

今年パリオリンピック・パラリンピックが開催されます。新競技としてブレイキン(ブレイクダンス)が採用されました。新たなスポーツの魅力にも注目して、選手達の熱い戦いを一緒に応援しましょう! 本年もよろしくお願ひします。

「くまがやキッズ」編集部 の 皆さん

ささき まさみ まきの よしえ かみしま えり
佐々木 匡美 牧野 叔英 神嶋 恵里
いとう なおこ なくも ようこ
伊藤 直子 南雲 葉子
きくた くみこ ゆもと ゆりこ
菊田 久美子 湯本 百合子

※7名の方が「くまがやキッズ」の取材や編集をしています。

令和6年1月10日発行 ※おたよりをお待ちしています。(ハガキかメールで下記まで)

〒360-8601 熊谷市宮町二丁目47番地1 熊谷市子どもセンター(熊谷市教育委員会社会教育課内)
☎048-524-1111(内線394) ☎048-525-9330 eメール shakaikyoiku@city.kumagaya.lg.jp

この「くまがやキッズ」は、15,000部作成し、印刷経費は、1部 12.1円です。